

2021年(R3) 12月23日(本)付

埼玉新聞

知事賞に小4佐藤さん

社会を明るくする運動作文コンテスト



知事賞に選ばれた熊谷市立吉見小4年の佐藤碧桜さん(中央)。前列左は白石正幸校長、同右は小林純子教諭。後列左から熊谷地区保護司会の棚沢和子会長、同南支部の福田節子理事

埼玉県推進委員会、法務省「さいたま保護観察所主催の第71回社会を明るくする運動・埼玉県作文コンテスト」が行われ、1155作品の中

から知事賞など16点の入賞作品が選ばれた。

作文は犯罪や非行のない地域社会づくりや犯した人の立ち直りを題材に、小学校80校から558作品、中学校52校から597作品の応募があった。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、表彰式は受賞者の各学校で賞状と副賞が授与された。

受賞者は以下の通り。(順不同、敬称略)

【社会を明るくする運動埼玉県推進委員会委員長埼玉県知事賞】佐藤碧桜(熊谷市立吉見小4年)、須藤里菜(宮代町立前原中3年)

【さいたま保護観察所長賞】巻島日佳梨(羽生市立三田ヶ谷小1年)、大沢明真(本庄市立本庄東小6年)、中沢杏(春日部市立葛飾中3年)、佐藤万

由佳(蓮田市立蓮田中3年)

【埼玉保護司会連合会長賞】田中将希(幸手市立行幸小6年)、渋谷田愛美(羽生市立新郷第一小6年)、矢嶋雅蔵(市立第一中1年)

【県更生保護観察協会理事賞】木下幸祐(杉戸町立杉戸小2年)、石川翔梧(桶川市立加納中3年)

【県更生保護女性連盟会長賞】横塚まどか(熊谷市立男沼小6年)、井上温叶(三郷市立業中3年)

【埼玉新聞社長賞】八巻菜(吉川市立旭小6年)、中嶋勇正(白岡市立白岡中3年)、田中杏奈(本庄市立本庄南中2年)